



パンパン風船から

内臓脂肪型肥満の 謎解きにチャレンジ

鍵を手に入れよう!

ベルトがまたきつくなった。 おなかの中で起こっていることは?



脂肪細胞の数が増えた







脂肪細胞が2倍くらいに 太り、数が増えた









脂肪細胞間の 間隔が広がった

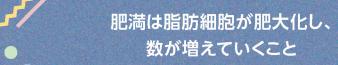












体脂肪は脂肪細胞の中に中性脂肪として貯蔵されています。貯蔵する中性脂肪が増えると、脂肪細胞 は肥大化してパンパンになります。この状態が肥満です。

脂肪細胞は2倍くらいまでしか肥大化できないため、限界まで肥大化すると分裂して数を増やします。 こうしておなかの脂肪が増えていくのです。









肥大化して数が増えた脂肪細胞は 肥満を進行させる

ベルトの穴ひとつ きつくなるだけでも、 健康に大きく影響するぞ



俺のおなか やばい…

死の四重奏との対決







「死の四重奏」のうちもっとも問題なのはどれ?



内臓脂肪型肥満



高血圧



脂質異常



高血糖



肥大化した脂肪細胞が分泌する 悪玉物質が動脈硬化を加速

内臓脂肪が過剰にたまっている人の肥大化した脂肪細胞からは、「アディポサイトカイン」と呼ばれる悪玉物質が分泌されます。この物質がインスリン抵抗性(P.27、28参照)を引き起こしたり、遊離脂肪酸※を増やしたり、血圧を上昇させて動脈硬化を加速させます。

※遊離脂肪酸:脂肪が分解され生じる脂肪酸。増え過ぎると再び脂肪となる。

